

やまこし

1984
4月
第190号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷/大川印刷株式会社 ■4月4日発行



竹沢保育所で

ぼくたち、わたしたち 一ねんせい

竹沢、池谷、東竹沢小の新入生

- 竹沢小学校** (一)は世帯主
星野ひろき(二丁野 等)
こくごのべんきょうする
岡本りえこ(葛浦 利男)
たしぎんをならいたい
- 青木たける(油夫 勝)
こくごをたたくさんしたい
高橋くにつぐ(桂谷 武俊)
ねんどボールなげをしたい
- 高野さちこ(桂谷 徳義)
ともだちとたくさんあそぶ
斎藤ゆたか(下村 隆)
ボールあそびがしたい

- 池谷小学校**
五十嵐ときわ(池谷 政雄)
なわとびのせんせいになる
畔上まさと(榎木 正)
たいくかんであそびたい
畔上みねお(榎木 勝)
うたのれんしゅうをしたい
畔上くみ(榎木 勝)
ともだちとあそびたい
- 東竹沢小学校**
上田さちこ(木籠 寿)
こくごのべんきょうしたい
小川なおみ(小松倉 庫二)
ボールあそびをしたい
松井ともこ(木籠 正治)
たいくのべんきょうしたい
藤井ひさひろ(梶金 元二)
テストをしてみたい



59年『牛の角突き』日程

	山古志村				小千谷	広神
	池谷	虫亀	竹沢	種芋原	小栗山	芋川
5月	13日	3日	27日		6日	
6月	17日	10日			3日	
7月		8日			1日	22日
8月	15日	2日			15日 24日	
9月		16日		4日		
10月	14日				7日	
11月	3日				4日	

午後1時開始(雨天決行)

犬の注射・登録

犬を飼っている人は、登録(年1回)と狂犬病予防注射(春と秋の年2回)を必ず受けてください。

期日	会場	時間
4日24日(火)	虫亀診療所	10:15~10:45
	東竹沢教員住宅	11:00~11:20
	役場	11:30~12:00
	民俗資料館	13:00~13:20
	種芋原公民館	13:40~14:00

▶手数料(登録、注射)……3,710円

健康相談
 検診の結果やお医者さんから注意を必要と言われた方は、とくにおいでください。
 4月16日(月) 種芋原公民館
 午前10時~午後2時
 4月17日(火) 虫亀診療所
 午前10時~12時

健康相談

献血にご協力ください

4月26日(木)
 役場前
 午前10時~12時
 種芋原農協
 午後1時~3時



住民票、印鑑証明は 一件二百円に 4月から



お知らせ

村手数料条例の改正により、住民票の写、印鑑証明などの手数料を、四月から、一件二百円(従来は百円)に引き上げます。
 手数料をいただいている主なものを、および一件の内訳は次のとおりです。
 *印鑑証明………一枚
 *印鑑登録証の交付………一冊
 *住民基本台帳の写………個人は一枚、世帯全員の場合は五枚まで
 *除籍証明………二百円
 *除籍簿抄本………五百円
 *戸籍証明………二百円
 *戸籍簿抄本………一通二百円
 *土台台帳、名寄帳、家屋台帳、土地引図、その他公簿及び図面などの閲覧………一種類一回
 なお、戸籍関係の手料は、昨年四月に改正されています。

県の住宅資金

県では、持家住宅の促進を図るため、木造住宅建設資金を貸し付けます。

- ▽借りることのできる人
県内に自ら居住するため、木造住宅を建てる人(新築購入、増改築を含む)で、資金を借りなければ建設できない人。住宅部分の床面積が五十㎡~百六十五㎡であること。新築の場合、住宅金融公庫五十九年度第一回融資を受けること。また、所得制限があります。
- ▽貸付限度額・新築 四百万円
増改築 百万円
- ▽利率・償還方法
年六・〇% 十年以内
- ▽受付期間 四月二十八日まで
▽申し込み 最寄りの取扱金融機関の窓口へ
※詳しくは、県土木建設住宅課 0252(24) 3803へ。

民芸品展示会

4月10日(火)
 午前11時~
 午後2時



種芋原温泉センター

再選に当たって 村長 酒井省吾

長く厳しい冬もようやく終わり、春の陽さがまぶしく感じられるようになりまし。しかし、また山のような積雪があり、雪消えの遅れや融雪による災害がないように、と案じながらこのごろです。

このたび任期満了に伴う村長選挙に当たり、村民の皆様から力強い激励と温かい厚情を賜り、無投票当選の栄に浴し、再び村政を担当させて頂いたことになりました。この上もない感激とともに、今改めてその責任の重大さをかみしめております。微力ではありますが、活力ある住みよい村づくりのため、誠心誠意努力をいたすつもりです。

新しい任期の出発に当たり、所信の一端を申し述べ、村民の皆様のご理解ご協力を賜りたいと存じます。

最近、村政を取り巻く諸情勢はますます厳しくなっております。地方交付税をはじめ国県からの支出金など財源は頭打ちなのに、人件費および物件費、公債費など増加をたどっております。このため、厳しく行政の見直しを図るとともに健全な財政運営をしながら、積極的に事業を進めたいと存じます。

山古志では、道路整備、交通確保を図ることが最大の課題です。村が発足して以来今日まで、そしてこれからもまた、年間を通じた交通の確保が村民の悲願として続いています。とくに、国道三五号線、二九一号線、

主要地方道柏崎高浜堀之内線、栃尾山古志線、この四線は、村の動脈の役割を果たす基幹道路であり、村民の日常生活に直結した生活路線であります。また未改良部分が多く幅員も狭く、冬の交通に非常な困難を来しているのが現状です。雪の障害を克服し、まずはバスの通年運行を確保することが緊急課題と心得ております。国や県に対し、これらの路



線の改良、整備促進を、強力に働きかけてゆく所存であります。

地場産業の振興を図ることが大切であることは申すまでもありません。伝統の錦鯉や闘牛などの観光資源の活用、土地利用の見直し、生産物の工夫をこらした一・五次産業ともいわれる分野の開拓など、雑鯉の甘露煮はその良い例ですが、こうした掘り起こすことのできる多くの素材を持っています。これら地場産業の振興の力は農協の統合にあり、と信じます。前期において果たすことができない

かったこの問題に、さらに真剣に取り組んでゆく覚悟です。

最近、エレクトロニクスの先端産業が、きれいな空気と水を求めて、雪国である私たちの近隣都市へ進出してきました。村内でも、既存の事業所の育成強化とともに、新しい企業の誘致に努めたいと思います。また一方で、道路整備によって通勤難の解消を図り、こうした雇用機会の拡大により若者たちも山古志村に住みついてくれます。希望の持てる村づくりの時代がやって来たと感じております。

さて本年は待望の村民会館が完成します。住民の対話が失われ、「コミュニティ活動の必要性が叫ばれている昨今ですが、みんなで大いに活用していただきたいと思っております。その中から、村民一体となった新しい村づくりが生まれることを望んでおります。

真つ白で厳しい自然、緑豊かな美しい自然、その中で吾が山古志村は、都会にはない人間味あふれる村であると思っております。

子供からお年寄りまで明るく健康で過ごせるよう、課題は山積しておりますが、みなさんとともに体当たりで前進を続けてまいりたいと思っております。ご協力を切にお願ひ申し上げます。

村民皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。



3月定例村議会

59年度予算など 37件を可決承認

※59年度予算は、4～5ページに載せました

教育長	三〇一、〇〇〇円
議長	一三五、〇〇〇円
副議長	一〇〇、〇〇〇円
常任委員長	九七、〇〇〇円
議員	九五、〇〇〇円

▽消防団員の定員、給与条例の一部改正

従来訓練部長に代えて専門部長三人を加えました。これにより消防団員の定員総数は二百二十一人となりました。

また、報酬年額を平均二・六%引き上げました。

▽職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正

税務職員手当(月額千円)、運転員手当(月額二千円)を廃止しました。

▽税条例の一部改正

所得税の減税に準じて、村民税も基礎控除を七千円引き上げました。ちよっぴり減税になります。

▽手数料条例の一部改正

昨年に政令改正で戸籍謄抄本などが引き上げられたことに準じ、住民票の写や印鑑証明などの手数料を二百円に引き上げたものです。(詳しくは十ページに)

▽診療所設置条例の一部改正

診療所新築に伴い、竹沢診療所を廃止し、「山古志村診療所」と「山古志村歯科診療所」を設けま

まりました。

補正予算

▽一般会計(第五号専決、第六号専決、第七号)

補正第五号(専決)は災害復旧費追加一六五万円、第六号(専決)は今年度の豪雪による災害救助費と豪雪対策費で一、〇七六万円の追加、第七号で六〇一万円減額し、総額は一九億一、四八三万円になりました。補正第七号は、年度末に当たり不用額を減額して起債を繰り上げ償還したもので、主な内容は次のとおりです。

- 役場建設費 減七一四万円
- 村単園場整備補助(減)一一〇万円
- 災害復旧費(減)一、四八八万円
- 公債費 二、二七四万円
- 土地建物購入 七五〇万円

▽特別会計

年度末に当たり、国保会計で五六万円の減、診療所会計で八一〇万円の減、農業共済会計で五〇万円追加されました。

その他

▽寄付の受け入れ

種芋原出身で神奈川県にお住いの神藤三三さんから、種芋原小学校にグラントピアノが寄贈されました。(詳しくは八ページに)

五十九年第一回定例村議会は、三月六日から十七日までの会期で開かれました。

新年度当初予算など三十七件の議案を提出し、審議が重ねられた結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。

主な内容は次のとおりです。

条例関係

▽役場位置条例の一部改正

役場庁舎新築により、役場の位置を「大字沢乙四六一番地」に

村長	四四九、〇〇〇円
助役	三六三、〇〇〇円
収入役	三五四、〇〇〇円

特別職の給与を四月から引き上げます。三役、教育長および議員の報酬・給料月額は、平均四・二%引き上げられました。

59年度当初予算

いつもみんなのでやって、村を良くする予算に——一般会計

村の五十九年度の当初予算は、一般会計、特別会計合わせて一億四、四四六万円（会計間繰り出しによる重複分を除く）を計上しました。

このうち一般会計は一億八、四九〇万円。厳しい財政状況の中で、前年より四億三、五九〇万円、二三・九%減少しました。今年はどうなる事業をするのか、主なものを紹介しましょう。（本文中の金額は百万円未満四捨五入しました）

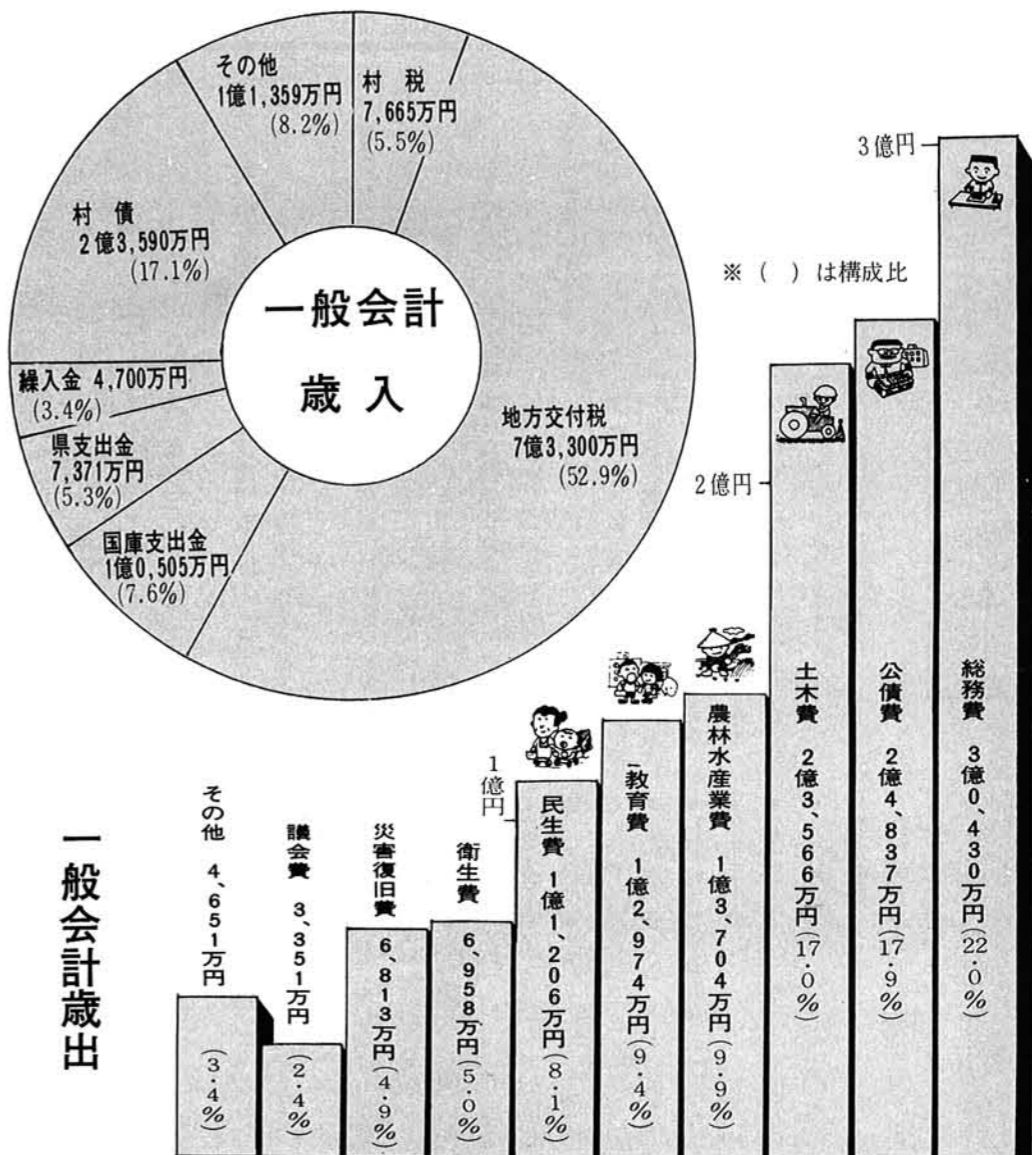
一般会計	13億8,490万円 (-23.9%)
国保会計	2億4,316万円 (+15.7%)
診療所会計	8,310万円 (+3.6%)
農業共済会計	1,654万円 (+2.4%)
老人保健会計	1億6,646万円 (-9.9%)

() は58年度当初予算との比較

節約に努めて、で きるだけの事業を

国、地方とも財政危機が叫ばれており、村の財政状況もたいへん厳しくなっています。こうした中、五十九年度一般会計予算は一億八、四九〇万円を計上しました。昨年度より四億三、六〇〇万円、二三・九%もの減少です。

昨年度は、役場庁舎、村民会館、診療所の建設（村民会館は二か年事業）に六億円余りを計上して最大規模の予算となりましたが、今年度はこのような大型事業が村民会館継続分だけのため減少したものです。ちなみに、この役場庁舎



一般会計歳出

民総出で住みよい村づくりを——厳しい財政状況ですが、節約に努め、できるだけの事業を計画したものです。

村づくりの拠点 村民会館を完成

五十八、五十九年度の二か年継続事業として建設を進めている村民会館（コミュニティセンター）を完成させます。五十八年単年度事業としていっしょに建設した役場庁舎、診療所はすでに完成し、村民会館も本体工事はほとんど終わっています。今後、備品を入れ、外周りの工事を、七月にオープン予定です。

この村民会館建設費の継続分一億一、〇〇〇万円を計上し、総務費が歳出のトップになっています。このほかの総務費の主なものは次のとおりです。

- バス運行補助金 一八〇〇万円
- 村史本編を発行します
- 村議会議員選挙を行います
- 農業委員選挙を行います
- 広報やまこし発行に二〇〇万円

道路

村道八線を整備

毎年重点を置いている道路整備ですが、土木費に二三・九%増の二億三、六〇〇万円を計上しました。今年も継続事業を中心に八路線を整備します。また、除雪車の更新や県工事の促進を図ります。

- 虫亀間内平線（虫亀）改良、舗装
- 梶金桂谷線（大久保）改良
- 間内平南荷頃線（葛蒲）
- 二丁野釜場線（二丁野）
- 小路線（種芋原） 舗装
- 中野池之端線（〃）
- 木籠池谷線（木籠）
- 油夫林の外線（油夫）
- 除雪ロータリー車一台（更新）
- 雪上車一台（〃）

産業

スポーツ広場を整備

昨年、自衛隊の協力で種芋原に造成されたスポーツ広場を完成させます。（ただし、照明は六十一年度、スポーツ広場の概要は昨年八月号で紹介しましたが、本年は総合グラウンドの整地、排水、パケットとネットフェンス張り、テニスコート整備などを行います。

福祉・衛生

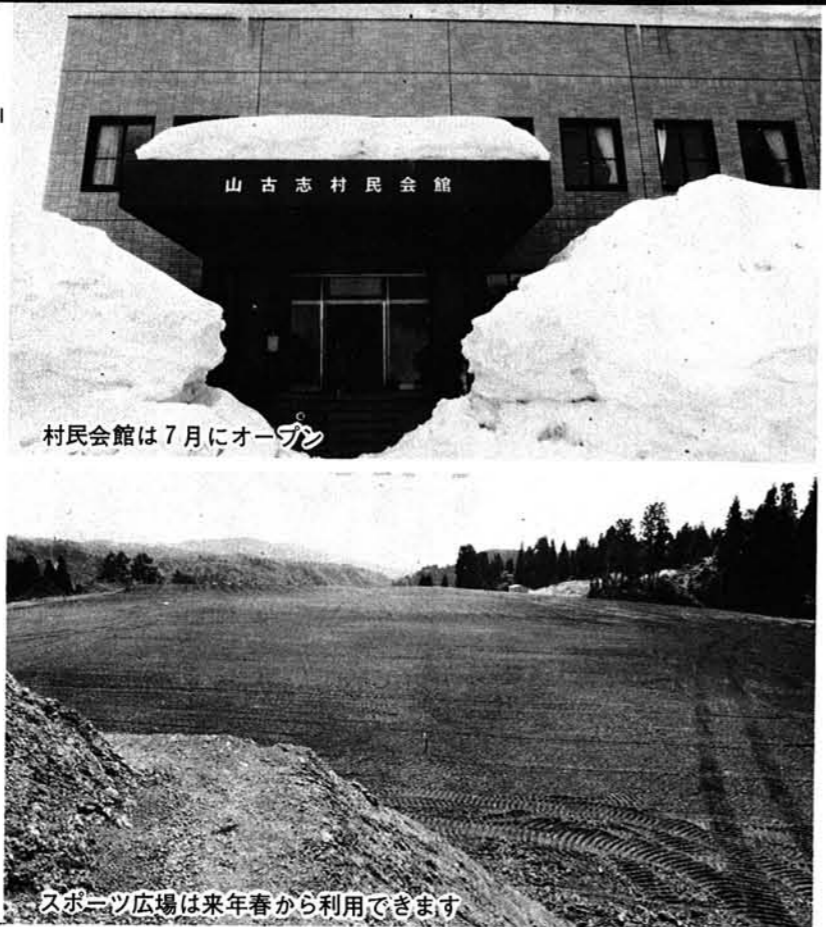
老人の福祉に——八〇〇万円
保育所や児童手当、青少年の育成に——七、〇〇〇万円
成人病や結核検診、予防注射などに——六〇〇万円
母子の健康に——二〇〇万円
不燃ゴミ収集車を購入

その他

防火水そう（種芋原、木籠）
消防ポンプ積載車を池谷に配置
一般職給料手当三億四〇〇〇万円

診療所会計

新築した山古志村診療所にレントゲンを設置します。



村民会館は7月にオープン



スポーツ広場は来年春から利用できます

等の建設費の差を差し引くと、七、九〇〇万円の増となります。歳出を性質別にみると、普通建設事業費がやはり五四・五%も減少しています。人件費、扶助費などは節約に努めています。公債費は一、九〇〇万円、八・三%増と年々増えています。また、物件費も節約に努めましたが、役場新庁舎、村民会館の電気料、燃料代などが今年度から多くなり、一、九〇〇万円、一四・一%増となりました。

いっぽう歳入では、地方交付税や国県支出金、村債など依存財源が大半を占めています。国や県の財政も厳しく、依存財源にたよる村にとって財源の確保が村政の重要な課題です。そうした中、自主財源も含め目いっぱい計上しました。

ところで、今年の一一般会計をゴロ合わせしたら、「いつもみんなのでやって村を良くする予算」——三億八、四九〇万円（草間前総務課長発表）となりました。村



役場庁舎が完成

村民会館とともに 7月オープン予定

役場庁舎、診療所の本体工事が完成し、三月二十六日に竣工検査を行いました。また、二か年連続事業で建てられる村民会館も、ほとんど完成しています。

建物の概要は昨年六、七月号で紹介しましたが、新しい役場庁舎と村民会館は、備品を入れたり外周りの舗装などをして、七月にオープンする予定です。

村づくりの拠点として活用が期待されますが、その内部の様子を紹介しましょう。

(写真は三月二十三日に撮ったもので、完成に向けて最後の仕上げをしている最中でした)



← 村民会館



2階大ホール…結婚式でも何でもできます

↓ 診療所



玄関と待合室



2階56畳の和室



1階喫茶、談話室



診察室入口…右が内科、左が歯科



2階調理実習室



1階図書視聴覚室



1階ロビー、事務室



2階事務室



2階応接室、隣りは村長室



3階議場

↓ 役場庁舎

59豪雪

だらだら降られて 春先にまたドカッ

三月も末だというのに、まだ三厘の雪があります。一月や二月より三月の積雪が多く「今年の雪はどうかってんだ」。

近年で最も豪雪だった五六豪雪と、今年の雪を比べてみましょう。最高積雪は今年が三月八日の四厘一五、五六豪雪より七十七

少ないです。累計降雪量も若干上回っており、とくに三月は降雪量、日数とも五六豪雪を圧倒しています。ちなみに、三月五日からの三日間で、降雪量が二厘二十六

も降りました。今年の雪の特徴は、冷え込みが厳しく、だらだらとやまずに降り続いたこと。そして、春が手の届くところまで来た

三月にどかッと降られたことで、さて、三月末現在の積雪量は、五六豪雪と同じく三厘あります。五十六年の雪消えは五月六日、今年も遅れが心配されます。また、これから気温も上がりますので、なだれや地すべりに十分ご注意ください。

豪雪の記録

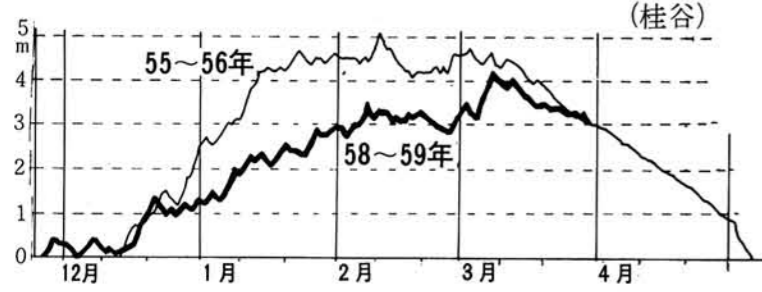
(59年は3月31日まで)

	59豪雪	56豪雪
最高積雪	425cm (3月8日)	502cm (2月9日)
累計降雪量	2,459cm	2,629cm
11月	35cm	—
12月	493cm	670cm
1月	875cm	1,286cm
2月	594cm	487cm
3月	462cm	186cm
降雪日数	102日	85日
11月	3日	—
12月	22日	19日
1月	29日	31日
2月	27日	23日
3月	21日	12日
真冬日	39日	49日
11月	1日	—
12月	—	8日
1月	15日	23日
2月	16日	13日
3月	7日	5日
除雪隊早朝出勤回数(役場)	71回	65回

※観測地点—桂谷

積雪の状況

(桂谷)



春の全国交通安全運動

4月6日～15日



- *子供とお年寄りを事故から守ろう
- *シートベルト、ヘルメットを着けよう

輪島功一講演会に 二百五十人

三月二十六日山古志中学校で、プロボクシング元ジュニア・ミドル級世界チャンピオン輪島功一氏の講演会が開かれました。雪混じりの寒い日でしたが、聴衆は二百五十人。



「世界チャンピオンになれたのは、同じことを繰り返すのをいやがらなかったから。ふだんがんばるのが、根性、それを試合に出すのが勇気。がんばりは必ず自

分のものになり、チャンスをもてできる。後であのときがんばればよかったじゃだめなんだ。お母さんたち、子供のしつけも同じで、小さいうちからきちんとすること」

おどろきまします

駐在所の奥さん、竹沢に来て一年

「あまり留守にはできないんですけど、ついお茶飲みに」

市橋京子さん 下村

市橋京子さん(31歳)は竹沢駐在所の奥さん。実家は加茂で、加茂署に勤めていたご主人の卓さんと二年前に結婚。駐在所に来てちょうど一年経ちました。

「去年の夏、駐在所の取材でテレビ局の人が来たんですけど、大変なこと聞かれても別に……」

うちの不在のとき連絡のためあまり留守にできないんですけど、村の人が親切でお茶のみに来ていて言うので、つい遊びほうけて加茂ではパトカーに乗っていたので、事故とか火事、どろぼうとか、帰りの遅い日もありました。ここはそんなことほとんど何もないですよ。本署のほうからはもっと厳しく取り締まれとか言われるみたいなんですけどね」

今年の雪については、「いやあ、すごいんですねえ」と。雪下ろしは十回、「うちの脂肪落として雪下ろしすれって言うので、私もチョコボ、チョコボと二回」。京子さ



種芋原小にグランドピアノ

同校出身の神藤三二さんが寄贈



進藤さん

3月14日、種芋原小学校にグランドピアノが寄贈されました。寄贈したのは、種芋原出身(樺沢源辰さん方)で現在神奈川県川崎市で工務店を営む神藤三二さん(53歳)。地域に何か役立つものを、と寄贈されたものです。

ピアノは早速音楽室に運ばれ、授業に使われています。「タッチも響きも全然違う」と先生。子供たちも、ピカピカのピアノに顔を映したり、中のピアノ線のをぞき込んだり、ピアノの下にもぐり込んだりして、「いい音するね」とにっこり。



新しい駐在さん

種芋原と蓬平の駐在さんが、人事異動により代わりました。



◎種芋原駐在所 中島文男さん
中之島村出身、33歳。前任地は上越南署天野

原駐在所。家族は奥さんに五歳と二歳の子供、趣味はカメラ。「勉強しなければならぬことがいっぱい。がんばるのでよろしく」。



◎蓬平駐在所 小川幸助さん
津川町出身、30歳。前任地は県警交通機動隊。

また八年間県警音楽隊でサクソフーンを吹いていました。奥さんと二人家族、趣味は釣りとスキー。「住民あつての駐在所、地域にとけ込んで仲良くやっていきたい」。

※前任者の種芋原駐在所山口和一さんは燕署へ、蓬平駐在所田中隆さんは長岡署交通課へ転任されました。

青少年健全育成標語

青少年健全育成の標語ができました。この標語は、一月に青少年育成村民会議が小中学生から募集したものです。三百六十七点の応募がありました。

あり、二回にわたる審査を重ね、入選三点、佳作十点を選びました。今後、標語を印刷して配りますので、進んで実践してください。佳作は次のとおりです。

話します 今日のできごと 家庭でも

虫亀小五年 小林 真弓



あいさつは やさしい心の かわしあい

東竹沢小五年 鈴木こずえ



ゆうわくに 負けない心 強い意志

虫亀小六年 酒井 俊彰



○小さなあいさつ 大きな友情
種芋原小六年 坂牧真由美

○おはよう(と あいさ)かかして 明るい村に
池谷小五、六年共同作品

○広げよう 心のかよう
親子のたい話
虫亀小六年 酒井俊彰

○いつも笑顔で たのしいわが家
竹沢小五年 小川富士子

役場人事異動

四月一日付け、()は旧所属
退職は三月三十一日付け

■総務課長 佐藤誠一(議会事務局長) ■議会事務局長 峰村功(産業課長) ■産業課長心得 坂牧吉太郎(産業) ■総務課 関稔(教育委員会) 斎藤隆(収入役室) 斎藤末松(池谷小) ■建設課 五十嵐喜一(総務) ■収入役室 草間頼雄(総務) ■教育委員会 坂牧

宇一郎(建設) ■池谷小 青木一位(竹沢保育所)

▽退職 草間清作(総務課長)、片桐勝四郎(住民)、佐藤佳子(虫亀診療所)、田中キヨ(虫亀保育所)

なお、県より二年間社会教育主事として派遣されていた福原博夫さんは長岡市川崎小学校へ転任されました。

スパイクタイヤは早めに交換しよう



道路の摩耗と粉じん公害防止のため、ご協力をお願いします。

土地取引の
届出制度

10,000m²以上の土地 取引は届出が必要です

契約の6週間前までに
届け出てください

日本の国土は、生活と生産の基盤として、祖先から受け継ぎ後世に伝えてゆく大切な資源です。昭和四十七、八年ごろの土地の買い占めや地価の暴騰のように、国土利用を混乱させるような事態を二度と起こしてはなりません。

そこで、国土利用計画法が制定され、土地の投機的取引や地価の高騰、乱開発などを防ぐため、一定面積以上の土地取引を行う両当事者に届出を義務づけています。届出なければならぬ土地取引の面積は、山古志村内の土地の場合、一団の土地で二万平方メートル(約一町歩)以上となっています。(市街化区域は二平方メートル以上、それ以外の都市計画区域は五千平方メートル以上、都市計画区域外は一万平方メートル以上)また、土地取引は売買だけでなく、交換、代物弁済、譲渡担保、地上権や賃借権の設定なども

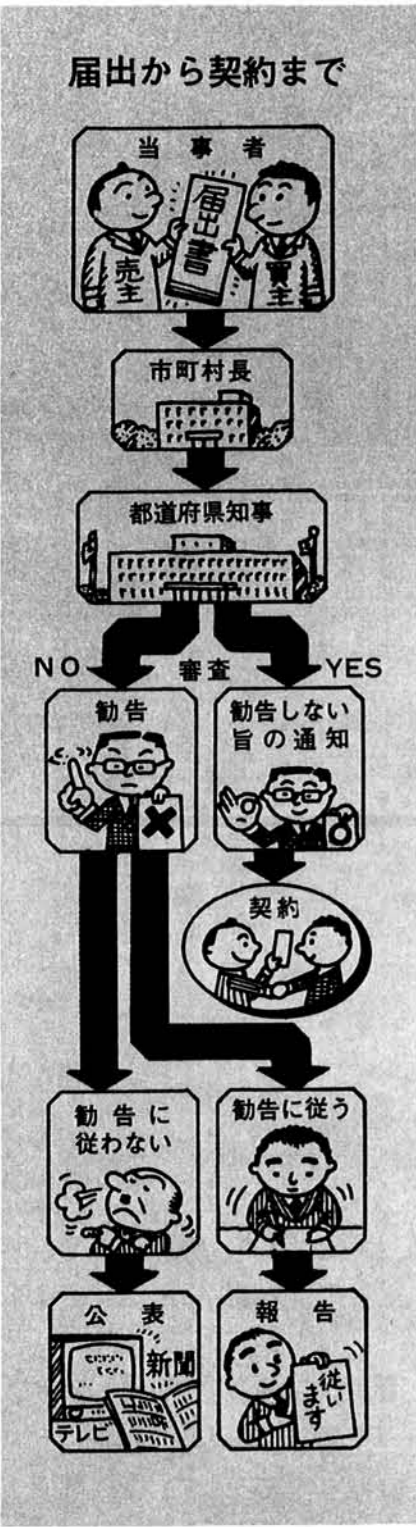
含まれます。

契約しようとする両当事者(売買であれば売主と買主)は、取引の予定価格や利用目的を書いた県知事あての届出書を、契約の六週間前までに村長に提出してください。

届出を受けた県知事は、内容を審査し、もし適正でない点があると、取引の中止、利用目的や価格の変更を勧告することがあります。それ以外は、六週間以内に勧告しない旨の通知をします。この通知を受け取れば契約できます。なお、届出をしないと、法律で罰せられたり、税法上の特典が受けられなくなることがありますのでご注意ください。

【問い合わせ】

新潟県企画調整部
土地利用対策課
☎0252(23)5511
または役場総務課へ



一団の土地取引

下図のように、個々の取引面積は小さくても、合計すると一定面積以上になる場合は、一団の土地取引として、個々の取引それぞれについて届出が必要です。

